



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社島精機製作所 上場取引所 東
 コード番号 6222 URL <https://www.shimaseiki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 三博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 南木 隆 (TEL) 073-471-0511
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	15,914	△36.9	△6,555	—	△4,912	—	△5,070	—
2020年3月期第3四半期	25,208	△37.9	△3,856	—	△3,862	—	△2,914	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △6,628百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △3,216百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△146.91	—
2020年3月期第3四半期	△82.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	119,125	100,461	84.3
2020年3月期	130,695	107,950	82.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 100,423百万円 2020年3月期 107,911百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	15.00	35.00
2021年3月期	—	10.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	△24.7	△8,500	—	△7,000	—	△7,200	—	△208.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	35,800,000株	2020年3月期	35,800,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,288,221株	2020年3月期	1,288,926株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	34,511,636株	2020年3月期3Q	35,370,652株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済の動向は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて米国では雇用改善ペースの鈍化が懸念されており、欧州においても景気の悪化が継続しております。一方、中国では生産や小売は堅調であり、投資の伸びも拡大傾向となり経済活動の正常化が進んでおります。わが国においては個人消費の回復は遅れ、雇用情勢の悪化や設備投資の抑制は継続しており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループが製品を供給するアパレル産業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が継続し、外出自粛による消費マインドの低下や需要環境の回復が見込めない大変厳しい状況にあります。さらにアパレル業界における環境意識の高まりを背景に過剰生産や在庫数量を抑制する動きが継続し、工場サイドでも設備投資マインドは低調なまま推移しました。

当社グループはこうしたユーザー業界の課題解決に向けて、マスカスタマイゼーション、オンデマンド生産を可能にするホールガーメント横編機、3Dデザインシステムを核に、デジタル技術を駆使した新しい生産の仕組みなどのトータルソリューション提案を強化すると同時にサステイナブルなモノ作りのさらなる浸透を図りました。さらに世界各地の糸メーカーが自社の最新の糸情報や糸のデジタルデータを登録し、アパレル企業やニットメーカーなどのユーザーがそれらを自由に閲覧・検索できる世界初のウェブサービスである『y a r n b a n k』を拡充し、またSDS-ONE APEXソフトウェアのサブスクリプションサービスである『APEX F i z』の新サービスをトライアルとして先行開始するなど、ユーザーの投資意欲を喚起することに注力しましたが、世界のアパレル産業の設備投資が総じて低調となり売上高の回復には繋がりませんでした。この結果、横編機事業全体の売上高は94億89百万円（前年同四半期比44.7%減）となりました。

デザインシステム関連事業においては、3Dデザインシステム「SDS-ONE APEX 4」は横編機事業の不振に連動して販売台数が減少したこと、また自動裁断機「P-CAM」についてもテキスタイル分野での需要の落ち込みにより販売が低調となり、事業全体の売上高は17億37百万円（前年同四半期比38.4%減）となりました。

手袋靴下編機事業は大手ユーザーの設備投資が順調となり、売上高は14億50百万円（前年同四半期比91.6%増）となり、その他事業の売上高は32億36百万円（前年同四半期比27.4%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間全体の売上高は159億14百万円（前年同四半期比36.9%減）と大幅な減少となりました。利益面におきましては、売上高が大きく減少したことに加えて、販売単価の下落や生産調整に伴い工場操業度が低下したことにより売上総利益率が悪化し、またコストダウンに努めましたが売上高の減少に伴って販管費率が上昇したことで営業損失65億55百万円（前年同四半期は営業損失38億56百万円）の計上となりました。また経常損失は49億12百万円（前年同四半期は経常損失38億62百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は50億70百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失29億14百万円）となりました。

なお、前第1四半期より当社グループの連結決算においてSHIMA SEIKI U.S.A. INC.、SHIMA SEIKI EUROPE LTD. およびSHIMA SEIKI SPAIN, S.A.U. の3社について、四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更したため、前年同期の経営成績には当該連結子会社の2019年1月1日から2019年12月31日までの12ヵ月間の業績が反映されております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は受取手形及び売掛金の減少などで前連結会計年度末に比べ115億70百万円減少し、1,191億25百万円となりました。負債合計は買掛債務や短期借入金の減少などで前連結会計年度末に比べ40億81百万円減少し、186億63百万円となりました。また自己資本の額は、1,004億23百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.7ポイント上昇し84.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月29日に発表しました2021年3月期通期の連結業績予想に変更はありません。なお、個別業績予想についても同様であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,641	22,023
受取手形及び売掛金	51,248	44,848
たな卸資産	18,410	17,755
その他	1,266	842
貸倒引当金	△3,097	△3,803
流動資産合計	89,470	81,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,833	7,712
土地	12,158	12,244
その他（純額）	7,972	6,300
有形固定資産合計	26,964	26,256
無形固定資産		
のれん	2,566	2,155
その他	365	319
無形固定資産合計	2,931	2,474
投資その他の資産		
投資有価証券	7,515	5,553
退職給付に係る資産	1,276	1,099
その他	4,504	3,547
貸倒引当金	△1,967	△1,472
投資その他の資産合計	11,328	8,728
固定資産合計	41,224	37,459
資産合計	130,695	119,125

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,112	1,617
電子記録債務	416	152
短期借入金	8,162	5,175
未払法人税等	118	298
賞与引当金	1,196	543
債務保証損失引当金	293	255
その他	4,993	4,899
流動負債合計	17,292	12,941
固定負債		
長期末払金	974	967
リース債務	2,932	2,462
退職給付に係る負債	730	1,542
その他	814	748
固定負債合計	5,452	5,721
負債合計	22,744	18,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	23,423	23,424
利益剰余金	81,415	75,482
自己株式	△3,937	△3,935
株主資本合計	115,761	109,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	306	305
土地再評価差額金	△7,003	△7,003
為替換算調整勘定	△1,488	△2,205
退職給付に係る調整累計額	336	△503
その他の包括利益累計額合計	△7,849	△9,407
新株予約権	25	23
非支配株主持分	14	13
純資産合計	107,950	100,461
負債純資産合計	130,695	119,125

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	25,208	15,914
売上原価	16,111	11,885
売上総利益	9,096	4,028
販売費及び一般管理費	12,952	10,584
営業損失(△)	△3,856	△6,555
営業外収益		
受取利息	290	252
受取配当金	148	141
助成金収入	-	890
その他	419	503
営業外収益合計	858	1,787
営業外費用		
支払利息	146	30
固定資産賃貸費用	63	59
為替差損	633	30
その他	20	24
営業外費用合計	864	144
経常損失(△)	△3,862	△4,912
特別利益		
固定資産売却益	-	39
投資有価証券売却益	-	118
特別利益合計	-	158
特別損失		
固定資産除却損	-	32
投資有価証券評価損	-	77
特別損失合計	-	109
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,862	△4,864
法人税、住民税及び事業税	232	81
法人税等調整額	△1,180	125
法人税等合計	△948	206
四半期純損失(△)	△2,913	△5,071
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,914	△5,070

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△2,913	△5,071
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82	△0
為替換算調整勘定	△323	△716
退職給付に係る調整額	△62	△839
その他の包括利益合計	△302	△1,557
四半期包括利益	△3,216	△6,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,216	△6,627
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

海外連結子会社は、税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,171	2,820	757	20,748	4,459	25,208
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	17,171	2,820	757	20,748	4,459	25,208
セグメント利益又は 損失(△)	377	125	△62	440	410	851

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	440
「その他」の区分の利益	410
全社費用(注)	△4,707
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△3,856

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

一部の連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更しており、当第3四半期連結累計期間は2019年1月1日から2019年12月31日までの12ヵ月間を連結しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,489	1,737	1,450	12,677	3,236	15,914
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,489	1,737	1,450	12,677	3,236	15,914
セグメント利益又は 損失(△)	△2,119	△10	△201	△2,331	51	△2,279

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△2,331
「その他」の区分の利益	51
全社費用(注)	△4,275
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△6,555

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

【関連情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
5,305	5,084	1,400	12,504	914	25,208

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
4,102	3,248	856	6,759	947	15,914

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。
(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期 増減率	受注残高	前年同四半期 増減率
横編機	9,376	△41.1%	2,800	49.6%
デザインシステム関連	1,961	△35.0%	419	△4.2%
手袋靴下編機	1,844	121.2%	496	99.3%
合計	13,182	△33.3%	3,716	45.2%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。
(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期増減率
横編機	9,489	△44.7%
デザインシステム関連	1,737	△38.4%
手袋靴下編機	1,450	91.6%
その他	3,236	△27.4%
合計	15,914	△36.9%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。